

ごあいさつ

校友会会長 定兼 征輝(第58回卒)

新春の候、校友の皆様には、ご健勝で、各地域・分野でご活躍の事と心よりお慶びを申し上げます。

平素は母校並びに、校友会事業・活動に格別のご理解とご支援、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。会長就任から3年が経過し、4年目を迎えました。その間、顧問・参与の諸先輩の方々のご指導、ご助言を各副会を長始め執行部・各支部長・評議員諸氏の提言、支援、ご協力と併せ事務局諸先生方の適切な支援のお陰と、学校側のご協力で何とかその任務を全う出来ました。

これ偏に、校友会皆様のご支援、ご協力の賜物と深く敬意と感謝申し上げます。さて、今年度も6月20日に総会を開催し、昨年の事業・収支の報告、今年度の事業収支計画が決定しました。役員は3支部、支部長が交代等を報告承認されました。また平成29年度に、第68回日本学校農業クラブ全国大会・岡山大会が県下7会場で開催され、内県北では、プロジェクト発表会が勝央町文化ホールで開催されるので、校友会も協賛活動に協力、協賛金を来年度予算化を決定しました。これら詳細については、平成27年度総会・懇親会等各ページに掲載しておりますのでご覧下さい。

支部総会は、久米・奈義・津山・勝央・鏡野・真庭・中央・兵庫と新年に入り、岡山・大阪の10支部で開催され、校友会会長・学校長・校友会事務局長が出席し、校友会事業活動の報告や会報の発行等に伴う特別会費納入協力をお願いを、校長からは、母校の現況、生徒の部活動や地域との交流活動(小学生を含む)、農業クラブ活動の現況報告出席校友の方々より近況報告を含めての自己紹介や、校友会・母校に対しての思いや提言を賜り校友会本部と支部、母校と校友の情報交換で絆を深め、大変有意義な催しでした。出席した私達や校長先生も、多くの校友の皆様にご意見や提言を頂き、また激励され、非常に勇気づけられると共に、偉大な多くの先輩が、各地域を支え活躍されている事を、頼もしく、大変嬉しく思っています。

各支部開催に当たり、支部長を始め、支部役員の方々には、大変ご苦勞をおかけしますが、毎年支部総会が開催出来ますよう、今後共、よろしくお願い致します。

青年部の活動については、金田青年部長を中心に活動の輪を広げつつありますし、女性部も山根部長を中心に、なぎなたOGが母校なぎなた部活動をサポート等活動しています。校友会報の発行は、校友会本部と支部の母校と校友の情報発信と、絆を深める為、本部、支部総会に都合で出席出来なかった校友や、支部総会を行えなかった校友の為にも大変有意義ですので、ぜひ毎年発行したいと思っております。近年生徒数の減少等で、校友会会計も年々厳しい状況です。本部、支部総会で、特別会費一口千円以上のご支援をお願いし、多数の校友の皆様よりご協力を頂いておりますが、母校の特別教育活動費の支援も併せ、更なる校友皆様のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

母校の状況等については学校長のごあいさつをご覧頂き校友会としては、母校存続に対し勝間田高等学校教育推進協議会の一員として、母校の校長、幹部教諭と協力して、県・地元勝央町、町長に働きかけを行い努力したいと思っております。校友会の皆様も、それぞれの地域で、それぞれのお立場で、ご提言や助言等、ご支援・ご協力を賜り、地域と一体になって母校を支えて行こうではありませんか。

3月に目出たく巣立つ3年生の諸君、卒業後は校友会の一員となります。伝統ある本校の先輩諸氏は、全国各地で、各分野で活躍し、君達後輩が来るのを待っています。就職・進学で親元を離れる人、地域に残る人と進む道は異なっても、本校で学び培った知識や経験と、自らの能力・力を出し惜しむ事なく十分発揮し、努力し頑張ってください。頑張る君達後輩を先輩校友は応援し、支え、導いてくれます。新しい人生、大人への門出、転機を契機に逞しく邁進して下さい。終わりに、百十余年の輝しい歴史と伝統ある母校の益々の隆盛と、校友会の発展、併せ校友皆様方の益々のご活躍とご健勝、ご多幸を祈念申し上げ、ごあいさつといたします。